



ロボットプログラミング選手権 2021 全国大会

2月1日(火)、全国から18チームが集まり、ロボットプログラミング選手権2021 全国大会がWebで開催されました。みはま支援学校【チーム黒鴉】は、第1試合で、千葉県立仁戸名特別支援学校【チーム将軍】との対戦でした。関東ブロックで優勝している実力の持ち主です。3回の対戦で、2勝した方が勝ち上がっていきます。

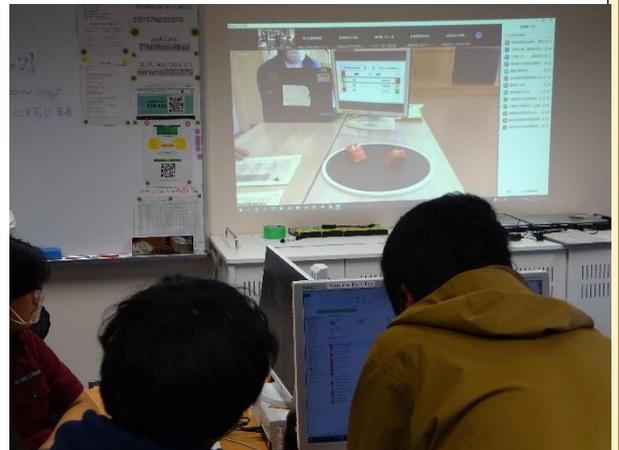
「スタート」、1回目、【黒鴉】は、後輪を軸に、ぐるぐるまわり続ける作戦です。相手は、微動だにせず戦法で、時間切れの引き分けでした。

2回目、【黒鴉】はぐるぐるからの突進でしたが、相手は微妙な角度から突進してきて、場外に押し出されてしまいました。

後がない3回目、スタート直後に体当たりを試みましたが、うまくよけられ、善戦むなしくといった結果でした。

「ぐるぐる回り続けたら良かったのに」など、悔しい気持ちが表れていました。

翌日、大会結果が送られてきました。優勝は、第1試合相手の【将軍】でした。後、【黒鴉】は、優秀なプログラミングに贈られる『技術賞』をいただきました(*^o^*)



卒業生を送る会

2月25日(金)に、二学部(通学生)で、卒業生を送る会が行われました。

中学部・高等部の卒業生を拍手で迎え、生徒会から、「お世話になり、ありがとうございました」のメッセージが贈られました。中学部3年生は在校生に向けて、卒業に向けて取り組んだコマ撮り動画を披露しました。仲のいい4人組でアイデアを出し合い、階段をエスカレーターに見立てたり、曲を体で表現したりと、ユニークなものでした。高等部3年生は、修学旅行からクイズを出しました。「この写真のタイトルは? 30秒間クラスで話しあってください。1年A組さんどうですか? 2年B組さん…」といった具合に、笑いの絶えない、和やかな雰囲気を作り出しました。

後半には、軽音楽講座と卒業生バンドの演奏も披露され、拍手喝采の舞台でした。

最後に、在校生から花束、色紙が贈呈されました。3月1日(火)に卒業を迎える高等部3年生にとっては、最後のみんなとの思い出になったことと思います。

